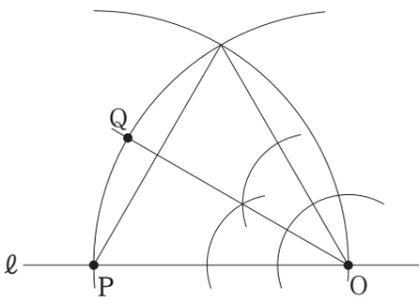


令和7年度公立高等学校入学者選抜 後期選抜 学力検査問題 数学 正答・正答例及び評価基準

※解答欄に単位、語句等が印刷されている問題では、正しい単位、語句等が重複して書かれていても正答とする。

※複数の小問をあわせて配点しているものは、すべて正しい場合のみ正答とする。

※「正答または正答例」の欄に(例)と示されている小問では、前後の文脈により正答例と同等の内容であると判断できる場合の誤字、脱字は減点しない。

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項
問	小問		小問	計	
1	(1)	1	3	36	(2)は、「 $5 + 8x$ 」等も正答とする。 (4)は、順序は問わない。 (5)は、「 $-\frac{3}{4} \pm \frac{\sqrt{17}}{4}$ 」等も正答とする。 (10)は、定規とコンパスを使って、点Oを回転の中心として、点Pを時計回りに 30° だけ回転移動させた点Qが作図されているものを評価の対象とする。 正答例の場合では、 ・線分OPを1辺とする正三角形の $\angle O$ の二等分線が作図され、その二等分線上に $OP = OQ$ となる点Qがかかれているものを正答とする。 ・点Qの位置を表す黒丸(●)の有無は問わない。 ・正答例以外の作図もこれに準ずる。
	(2)	$8x + 5$	3		
	(3)	$(x =) - 2, (y =) 2$	3		
	(4)	$(a =) 5, 8$	3		
	(5)	$(x =) \frac{-3 \pm \sqrt{17}}{4}$	3		
	(6)	イ	3		
	(7)	$-12 (\leq y \leq) 0$	3		
	(8)	エ	3		
	(9)	$(\angle x =) 50 (^\circ)$	3		
	(10)	(例) 	3		
	(11)	$\frac{1}{9}$	3		
	(12)	12 (人)	3		

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項	
問	小問		小問	計		
2	(1)	340 (cm)	2	20	II (1)か、きは、順序は問わない。 II (2)は、(a)または(c)の内容が書かれているものを評価の対象とし、(a) (b) (e) または(c) (d) (e) が書かれているものを正答とする。 (a) 「 $11(100a + b)$ 」が書かれている。 (b) 「 $100a + b$ は整数だから」と同等の内容が書かれている。 (c) 「 $1100a + 11b$ 」が書かれている。 (d) 「 $1100a, 11b$ が11の倍数で、11の倍数の和は11の倍数である」と同等の内容が書かれている。 (e) 「 $11(100a + b)$ は11の倍数である」と同等の内容が書かれている。 ・(b)または(d)に不備があるもの、(e)に不備があるものはそれぞれ1点減点とする。 III (1)くは、「低い」等正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 III (1)けは、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。	
	(2)	エ	3			
	(3)	え お	イ エ			3
	(1)	か き	11 503			2
	(2)	(例) $(1000a + 100a + 10b + b =) 1100a + 11b = 11(100a + b)$ $100a + b$ は整数だから、 $11(100a + b)$ は11の倍数である。	4			
	(1)	く (例) 小さい	3			
	(1)	け (例) 垂直	3			
	(2)	$6\sqrt{6}$ (cm)	3			

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項	
問	小問		小問	計		
3	(1)	(例) 一直線	2	24	I (1)は、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 I (2)うは、「 $90 - 4x$ 」等も正答とする。 I (2)えは、「66.0」も正答とする。 I (3)おは、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 I (3)かは、(a) (b)について書かれているものを正答とする。 (a)「 $x = 5, y = 50$ を代入すること」と同等の内容が書かれている。 (b)「 b の値を求めること」と同等の内容が書かれている。	
	(2)	い う	-4 $(y =) - 4x + 90$			1 2
	(2)	え	66 (°C)			2
	(3)	お か	(例) かいた直線の切片の値を読みとる。 (例) $x = 5, y = 50$ を代入して、 b の値を求める。			3 3
	(1)	エ	2			
	(2)	6 (cm)	3			
	(3)	8	3			
	(4)	$(-12, 72)$	3			

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項	
問	小問		小問	計		
4	(1)	(例) 2組の向かいあう辺	3	20	I (1)は、「2組の対辺」等正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 II (1)は、 $\triangle ABE \sim \triangle PCE$ の証明が完結しているものを評価の対象とする。 正答例の場合では、 ・①、②及び $\triangle ABE$ の $\triangle PCE$ がすべて書かれているものを $\triangle ABE \sim \triangle PCE$ の証明が完結しているとする。 ・①、②が書かれていても、①、②に至るまでの理由に不備がある場合は、①、②のそれぞれについて1点減点とする。 ・「2組の角が、それぞれ等しい」という条件が書かれていない場合は、1点減点とする。 ・正答例以外の証明もこれに準ずる。 II (2)②は、「 $\frac{16\sqrt{3}}{3}$ 」も正答とする。	
	(2)	① ②	135 (°) $16\sqrt{2}$ (cm ²)			2 3
	(1)	(例) $\triangle ABE$ と $\triangle PCE$ で、 対頂角は等しいから、 $\angle AEB = \angle PEC$ ……① 長方形④の向かいあう辺はそれぞれ平行だから、 平行線の錯角は等しいから $\angle ABE = \angle PCE$ ……② ①、②から、 2組の角が、それぞれ等しいので、 $\triangle ABE \sim \triangle PCE$	4			
	(2)	① ②	30 (°) $\frac{16\sqrt{3}}{3}$ (cm)			2 3
	(3)	$(BE : EC =) 7 : 18$	3			